

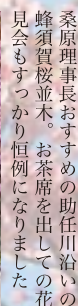
徳島に春を告げる蜂須賀桜や花々で堤防を彩る「四季彩マラソンロード」。来春に向けて着々と準備中です

12月4日より「とくしまマラソン2013」の募集が始まりました。鷲の門からスタートし、吉野川沿いを走るというコース設定、徳島ならではの相乗効果となつて、平成20年

欽入れを行い、2年生の蜂須賀桜の苗木を12本植えました。

蜂須賀桜は沖繩系の寒緋桜と山桜の自然交配雑種。まだ春浅い2月下旬から3月上旬に華やかなピンク色の花を咲かせ、徳島の早春の風物詩として親しまれています。江戸時代には徳島城御殿に植えられており、明治時代の廃藩置県に伴い、最後の藩主・茂韶が重臣の原田家当主に託したとされる由緒ある桜です。

この原田家住宅の保全と蜂



官民一体となって吉野川沿いを花でいっぱいにしていきましょう！

「来年は花見ができるでしょう
か(笑)? 20年後、ひ孫といつ
しよに花見ができればいいな
と楽しみにしています」
その頃には、県下を代表する
壮麗な桜並木になっているは
ずです。

今後もどんどん植樹を行っ
ていく予定だという「四季彩マ
ラソンロード」。四季折々の花
が咲き、緑がそよぐ堤防は、
きつと一年中人々が訪れる花
の名所となることでしょう。

7